

平成25年度動物実験施設年次報告

平成26年3月31日
動物実験委員会委員長

1. 施設使用目的

● 教育目的利用

- ・解剖学・病理学実習においてマウスの解剖に関する学生実習
- ・生理学実習 I において血液に関する学生実習

● 研究目的利用

- ・欠食が体に及ぼす影響に関する研究
- ・ふなずし由来の乳酸菌の抗肥満および血中脂質濃度上昇抑制効果の検討
- ・母親の亜鉛不足が仔の油脂の嗜好性に及ぼす影響
- ・ α リポ酸が高脂肪食誘導性肥満マウスに及ぼす影響- α リポ酸の有効性と有害性-
- ・ふなずし由来の乳酸菌によるプロバイオティクス効果について
- ・亜鉛の必要量の検討
- ・アルコールと高塩分同時摂取が生体に及ぼす影響を組織学見地から検討
- ・軽度の亜鉛欠乏がラットの嗜好性に与える影響

● 利用件数：計 10 件

2. 実験施設利用者延べ人数

39名

3. 実験動物匹数

動物種	Wistar系 ラット	F344 (Fischer344) ラット	SD系 ラット	BALB/C マウス	C3H マウス	B6J マウス
匹数	79	88	58	50	5	40